

筑波大学 ABS 講演会

～ ミャンマー、ラオスの遺伝資源へのアクセス最新事情 ～

筑波大学は、AMED 補助事業ナショナルバイオリソースプロジェクト (NBRP) 情報整備プログラムの ABS 対応課題分担機関 (中核機関は遺伝研) の一つとして、海外遺伝資源の取得支援を実施しています。このたびは、ミャンマーとラオスの最新情報等について皆様に情報提供させていただきます。

日時：2020 年 1 月 16 日 (木) 13:30-15:30

会場：筑波大学 東京キャンパス 118 講義室 (1 階)

アクセス→https://www.tsukuba.ac.jp/access/bunkyo_access.html

東京都文京区大塚 3-29-1

< 講演 >

ミャンマーの遺伝資源調査についての最新情報

渡邊 和男 教授

筑波大学 生命環境系 /

つくば機能植物イノベーション研究センター

ラオスの遺伝資源アクセスについての最新速報

(共同研究先としての大学等を中心として)

鹿児島 浩 研究員

国立遺伝学研究所 ABS 学術対策チーム

進行、質疑応答

河瀬 眞琴 特命教授

筑波大学 / グローバルコモンズ機構

* * *

【参加申込先】

参加者様のご所属機関、部署名、お名前を、
筑波大学 生命環境系 岡田 (okada.yoshihiro.gn[AT]u.tsukuba.ac.jp) まで
開催日前日までにお申込みください (書式自由)。

※ メールタイトルは「NBRP 筑波大学申込」でお願いいたします。

※ 送信時には上記アドレスの [AT] 部分を@に変更してください。

主催： 筑波大学 つくば機能植物イノベーション研究センター